



「離婚の傷をいやして、私の人生に幸せを下さった愛の主」

武田百合子聖徒(大阪万民教会)

武田百合子聖徒(左)と伝道した遠州幸子執事(右)

2009年9月、再婚した夫と二度目の離婚調停が終わると、この先どうしたらよいのかわからませんでした。私は気を取り直して、何とか子ども二人と生きていためにもがいていました。

二度の離婚の傷で疲れている時に伝道されて

その頃、保育園に下の息子を迎えたとき、同じ保護者で、大阪万民教会の遠州幸子執事さんに偶然会いました。しばらく話をしましたが、いつの間にか私の話になりました。執事さんは涙を流しながら話を聞き終わると、私のために祈ってくれました。「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」(マタイ11:28)という聖書のみことばも聞かせてくれました。私はその祈りみことばがどんな意味なのかわからませんでしたが、初めて聞く神様の存在とそのみことばに涙を流し、心がいやされていくのが感じられました。少し経ってから、遠州幸子執事さんに「だから、あすのための心配は無用です。あすのことはあすが心配します。労苦はその日その日に、十分あります。」(マタイ6:34)いうみことばが書かれたカードをもらいましたが、このみこと



「バスのタイヤがはずれて弾き飛ばされた大事故から守られました」

キンシャサ万民教会の聖徒たちと私は、ミコンガ支聖殿のリバーバルのため開かれるハンカチ集会(使徒19:11-12)の準備をしていました。集会の前に、女性宣教会は4月22日を「特別ミコンガ伝道の日」と決めて、伝道することにしました。

車の安全と伝道の実のためにハンカチで祈った後、教会のミニバスと男性聖徒がお出でくれた車で目的地に向かって出発しました。その日の夕方、車で帰ってきた女性宣教会の聖徒たちは恵みに満っていました。ロス・ママ

女性宣教会会長は行きに体験した神様のみわざを証しました。

ミコンガに行く途中、下り坂で突然、パンという音がして、バスがジグザグに下りて行ったそうです。運転していたナム聖徒が急ブレーキをかけましたが、バスは止まりませんでした。片方の後輪2本がパンクして弾き飛ばされたのです。悪いことに、後ろには大型車がついて来ていて衝突しそうだったし、道路の状態も良くなくて、とうていバスを止められそうもない緊迫した状況でした。

バスに乗っていた聖徒たちは誰も怖

がらないで「牧者の神様!」と叫んで、心を一つにして祈ったそうです。その時、神様が助けてくださり、バスが道路の片側に止りました。大事故から守られたのでした。



バスのタイヤ2本が弾き飛ばされた事故からも守られた聖徒たち

— 日本支教会の連絡先 —

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市膳切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://fidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹澤 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.eonet.ne.jp/~osakanmanmin/>

・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町 2-25-3
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト川崎万民教会
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-277-0178

・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笠賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市宇上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・イエス・キリスト八千代万民教会
〒276-0045 千葉県八千代市大和田 670
T) 047-483-3587

・イエス・キリスト鉢田万民教会
〒311-2102 茨城県鉢田市台瀬沢1080-6
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪2-29-13
T) 03-6915-1740

・横浜鶴見福音教会(協力)
〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町 3-104-4
T) 086-275-7276

01 ニュース

祈りといやして万民を抱く霊的な休み場

信仰の量り(23)

03 FOCUS

創造の神秘
神の地球創造、五つの証拠

04 証し

「離婚の傷をいやして、私の人生に幸せを下さった愛の主」

第92号 2010年 6月 20日

MANMIN NEWS

TEL 82-2-818-7042
www.manmin.org/Japanese

万民ニュース

祈りといやして万民を抱く霊的な休み場 マンミン祈禱院新築感謝礼拝および起工式、神様にすべての感謝と栄光を

ニューヨーク・インターナショナル万民教会
創立記念礼拝およびハンカチ集会

5月16日、アメリカのニューヨーク・インターナショナル万民教会(担任シム・ジェイムズ牧師)の創立記念礼拝およびハンカチ集会(使徒19:11-12)がマンミン祈禱院イ・ボンニム院長を講師に迎えてささげられた。イ院長は「祝福の実」(民数記6:24-26)という説教をし、ハンカチ集会ではイ院長の祈りによって聖徒たちが肩の痛み、膝の痛み、高血圧、喘息などいやすされたと証しして、神様に栄光をささげた。

フィリピン・ミンダナオ牧会者セミナー開かれる

5月21日から22まで、フィリピンのミンダナオ島カカヤーンデオロ地域のシェアクリスチヤン教会で、カビテ万民教会担任チョ・チャンヒョン宣教師が「信仰の量り」、キム・ジュボム牧師が「人間耕作」をテーマに牧会者セミナーを導いた。このセミナーで34余りの教会が支・協力教会として加入した。

インド・チェンナイ夏の聖書学校

5月17日から19まで、インド・チェンナイ万民教会で子ども夏の聖書学校が開かれた。今回も堂会長イ・ジェヨク牧師の児童教材『信仰は量られます』をタミル語で翻訳して活用し、好評だった。三日間で420人以上の子どもたちが参加して、成功裏に終わった。



▲マンミン祈禱院、完成時の鳥瞰図
▲写真(下) マンミン祈禱院新築感謝礼拝および起工式

れるように働いてきた。神様は2007年12月、マンミン祈禱院建築について詳しく述べ、ここを訪れる人々が自分の罪を清められて心を固めるように、白い建物を建てるようになさった。

山の中腹にある祈禱院の用地は105,600m²、総面積は13,538m²で、地下1階、地上3階の建物になる。

1階にはいやしの集会が開ける規模の大聖殿と受付・登録のためのロビー、広報館と聖徒相談室が、2階には祈禱室と聖殿、病人のための個人と団体の宿舎が、3階には祈禱院長室と聖徒迎接室などが備えられる。地下1階には食堂と団体活動のための施設を、入口には8mの進入道路を作って、最大限聖徒の便宜を図る予定である。

建設関係者と住民、教会の代表がテープカットとスコップで初すべく式を行った後、ニシ・オーケストラ金管アンサンブルの勇壮な演奏が鳴り響いた。

1983年10月、神様の御心に従って設立されたマンミン祈禱院は、これまで病人のための集会とダニエル徹夜祈禱会を導き、多くの魂がいやされ答えられ、神様に栄光をささげら



夏の聖書学校に参加して
信仰を育てる子どもたち

信仰の量り(23)

『信じてバプテスマを受ける者は、救われます。しかし、信じない者は罪に定められます。信じる人々には次のようなしが伴います。すなわち、わたしの名によって悪霊を追い出し、新しいことを語り、蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず、また、病人に手を置けば病人はいやされます。』主イエスは、彼らにこう話されて後、天に上げられて神の右の座に着かれた。そこで、彼らは出て行って、至る所で福音を宣べ伝えた。主は彼らとともに働き、みことばに伴うしをもって、みことばを確かなものとされた。』】(マルコ16:16-20)

1. 神様に喜ばれる信仰の証拠として信じる人々に伴うし

本文くマルコ16:17-18)にある「信じる人々に伴う五つのしるし」のうち、前回は「主の御名によって悪霊を追い出し」「新しいことを語り」の二つを説明しました。今回は残る三つを説明します。

3) 蛇をもつかむ

第三のしるしは「蛇をもつかむ」ことですが、この「蛇」とは、土をはう蛇ではなく、靈的な意味の蛇のことです。(ヨハネの黙示録12:9前半節)に「こうして、この巨大な竜、すなわち、魔羅とか、サタンとか呼ばれて、全世界を惑わす、あの古い蛇は投げ落とされた。」とあるように、「蛇」とは敵である魔羅・サタンを表します。それで、神様を信じる者が「蛇をもつかむ」とは、教会の中で起こる「サタンの会衆」を破壊する権威があることを言っているのです。

(ヨハネの黙示録2:9後半節)にあるとおり、「サタンの会衆」とは、自称ユダヤ人、すなわち、自分たちは神様に属する人だと思っているけれど、自分の思いと益に合わないからといって、神様の働きを妨げる群れのことを言います。すなわち、教会の中でもふたり以上が集まり、不平、不満を言って、ささいて罪に定め、仲違いして分離し、党派を作っていくことです。教会の中にこのようなサタンの会衆ができるれば、愛が冷たくなって、神様の働きが途絶えます。ところが、五段階の信仰の人はサタンの会衆が見抜けて、みことばの権威によって打ち砕くことができるのです。

4) たとい毒を飲んでも決して害を受けず

(使徒の働き28:1-6)で、まさしく使徒パウロの手に取りついたのに、何の害も受けないので、多くの人々が彼を神のように感じたことが記されています。このように全く信仰に至れば、毒物や劇物や有毒ガスなどにも害を受けないで守られます。病気を誘発する細菌やウイルスが入ってきて、直ちに聖霊の火で焼き尽くされます。しかし、いくら力ある人でも、神様を試みるためにわざと毒を飲めば、神様が御顔を背けられるので守られません。(マタイの福音書4:7)に「あなたの神である主を試みてはならない。」とあります。十分の一献金以外には神様を試みることは禁じられていますからです。

5) 病人に手を置けば病人はいやされます

信仰の五段階になれば自分も病氣にならないし、他の人の病気も治せます。ところが、祈りを受ける人に信仰がなかったり、神様との間に罪の壁があつたりすれば、いやされません。

本教会では毎週、教會で数えきれないほど多くの人々が私に祈りを受けています。最近はインターネットや衛生放送GCNでも、時間と空間を超えた神の力を体験する人が多いです。しかし、同じように祈りを受けても、信仰がなく偶然の幸運を願って来るなら、いくら大きい神の力がこの教会に現れていても、誰でも神のみわざを体験するではありません。まずみことばを聞いて信仰を持つべきで、罪を悔い改めて祈りを受けられれば治る」と信じて、慕う心で祈りを受けなければならぬのです。伝道する時も、何が何でも祈りさえ受けられいやされて祝福されると間違って伝えて、相手が答えられるどころか、むしろつまづくようなことがあります。なぜいけません。

時には、祈りを受ける人がその時は信仰がなかったとしても、神様がその人の善なる心をご覧になつていやしてくださる場合があります。しかし、原則は、まずみことばを聞いて悔い改め、答えるにふさわしい信仰の器を備えるべきだということです。

2. 神の力について

信仰の五段階に至ればさまざまなものがあります。しかし、このようないしが現れるからといって、皆が信仰の五段階



堂長イ・ジェロク牧師

2) 権威

靈的な権威とは「神様が立てられた威光ある榮光の力であり、神様の秩序に従って上から授けられたもの」です。創造主の神様に属する榮光ある権威を人が持つようお許しなったのです。(ヨーロッパへの手紙13:1)に「人はみな、上に立つ権威に従うべきです。神によらない権威はなく、存在している権威はすべて、神によって立てられたものです。」とあります。ピラトがイエス様を尋問した時も、イエス様はもしそれが上から(すなわち、神様から)与えられているのでなかつたら、あなたにはわたしに対して何の権威もありません。」と言われました。天下万物と人の子らの生死禍福をつかさどられる方は神様だけであり、スズメアリでも神様のお許しなしには地に落ちることはありません。

靈的な権威は聖潔と直接つながっています。まだ聖められていません。たとえば、まだ聖められていない人でも、神様を愛して魂を愛し、火のような祈りを無数に積んでいけば、いやしの賜物や奇跡を行なう力のような、御靈の賜物が与えられます。

また、御靈の賜物が与えられたのではなくても、ある人につ

いて愛をもって切に祈るとき、神様が隣れみを施してください

ともあります。たとえば、聖徒があまりにも切に主のしもべに祈りを依頼するなら、神様はその切なる心と純粹な信仰をご覧に

になって働いてくださるのです。

このようなことは、神の力が完全に臨み、不思議としる行

なうことは次元が違います。少なくとも信仰の四段階に入つて、教會で数えきれない祈りを積んではじめて、ある程度神の力が臨むのだし、信仰の五段階に至つた時にはじめて、その力が完全に臨むのです。

信仰の五段階に入つて完全に力が授けられたとすれば、先に述べた信じる者に伴う五つのしるしがいつも現れて、それ以上の不思議としるも行えるべきです。病気のいやしさだけでなく、わざわざ、すなわち、生まれつきの身体障害も治せます。その他にいろいろな不思議としるを、必要な時にはいつも行なえなければなりません。いやしの賜物では病原菌とウイルスを焼き尽くして病気を治すことはできるけれど、わざわざ、すなわち、生まれた時からの身体障害は治せないし、悪霊を追い出せるのでもありません。神の力が授けられてはじめてわざわざが治せるのです。また、奇跡を行なう力が与えられたとしても、その人に完全に神の力が臨んだとは言えないのです。それでは、具体的に「神の力」とはどんなものでしょうか?

信仰の五段階に至らなくても、例外的にこのような神の力が現れる場合があります。それは、イエス様が弟子たちに接手して、権威を与えて力を行なうように命じられた場合です。これは、イエス様にある権威と力が弟子たちに一時に与えられたのです。

信仰の五段階に至らなくても、父の御顔を背けられるので守られません。(マタイの福音書4:7)に「あなたの神である主を試みてはならない。」とあります。十分の一献金以外には神様を試みることは禁じられていますからです。

神の力とは、包括的に言う時は、悪霊を追い出して、病気やわざわざを治し、死んだ者を生き返らせたりするなど、御靈に属するすべてのわざが含まれます。しかし、これも厳密に言うと、力だけが現れる場合と、権威が伴う場合とに区分されます。それでは、権威とともに力が現れる時は、何が違うのでしょうか?

たとえば、親子の間では、息子がいくら賢くて能力が高くて、父親の言ふことに従います。これは父親の権威に服従するのです。また、王の命令を持って行く使者には王の権威が授けられているので、その命令を受ける臣下がその使者より地位が高くても、その命令に服従します。

まして全能なる創造主の神様が靈的な権威を授けてくださったとすれば、すべての被造物と悪い靈どもまでも、その前に服従するしかありません。(詩篇62:11)に「力は、神のものであることを。」とあるとおり、力には創造主の神様に属する権威まで含まれています。

ですから、神の力が現れるとき、権威まで伴うなら、悪い靈どもや病原菌、さらに無生物までも従えることができます。イエス様のように風と波も静めることができ、雨と雲などに命じて天気を動かすこともできます。聖められて純金のような全き信仰を持っている人でこそ、このような権威とともに神の力が授けられ、信仰の五段階でも深い次元に入るほど、このような神の力がさらに驚くほど現れるになります。

次回は、信仰の五段階の人々が「全家を通じて忠実である」という意味を説明します。

3 FOCUS

創造の神秘 神の地球創造、五つの証拠



1. 地球の大きさ

もし地球が今より10%小さいならば、地球には生命体が生きられないと言われています。もしそうなれば、重力が小さくなつて、地球を囲んでいる大気圈も少なくなるからです。

大気は宇宙からの影響による深刻な温度変化を調節する役割をしているので、大気圈が少なくなれば、地球はほとんど雪と氷で覆われるか、砂漠に変わることもあるでしょう。

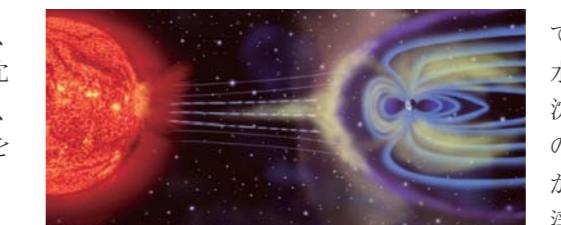
2. 地球と太陽の適切な距離

太陽の表面温度は約5,700度で、この太陽から輻射エネルギー、すなわち、太陽熱が太陽系の惑星に伝えられます。それで、惑星が太陽に近いほど温度が高く、遠いほど低くなります。

たとえば、地球より太陽に近い金星は平均温度が400度を越えます。地球より太陽から遠い火星は平均温度がマイナス40度と言われています。火星の赤道部分は一日でも最高30度から最低マイナス80度までの温度差があります。

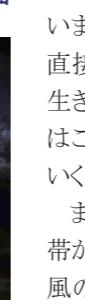
一日の温度がこのように大きい所で人が生きるのは不可能です。

一方、地球の平均温度は約15度です。地球の平均気温が2度上がるがつても、極地方の氷が溶けて、生命体の30%が絶滅すると言わ



ています。仮に5度上がりれば、ニューヨークと東京が海の下に沈みます。神はすべてをご存じで、最も適切な位置に地球と太陽を置かれたのです。

3. 地球の自転速度と自転軸



います。もしこの太陽風が地球に直接届けば、地球では生命体が生きられません。ところが、地球上にはこの太陽風を防ぐ安全装置があります。オゾン層が少ななければ、地球はほとんど雪と氷で覆われるか、砂漠に変わることもあります。

まず地球磁気圏とヴァン・アレン帯が地球を取り巻いていて、太陽風の有害な放射線を遮断してくれます。また、オゾン層があつて、太陽から来る紫外線をよくろ過してくれます。万一、オゾン層での紫外線により人体には皮膚がんなど深刻な病気が誘発されます。

ところが、オゾン層で紫外線をろ過してくれるの、一部だけが地球表面に到達するのです。若干の紫外線は人体にビタミンDが生成される助けになります。

地球の大気圏も保護膜の役割をします。大気圏には、宇宙空間から毎日数千万個の隕石が時速18万キロの速度で入ってきます。たとえ隕石が小さくても、落ちる速度が非常に大きいので、地球表面にそのまま落ちれば、大きい影響を及ぼすことがあります。

たとえ隕石が小さくても、落ちる速度が非常に大きいので、地球表面に到達するのです。若干の隕石は大気圏で燃え尽きてしまいます。

4. 地球にある保護膜

太陽系の惑星は太陽から光と熱の供給を受けているが、太陽表面にそのまま落ちれば、大きい影響を与えるでしょう。しかし、海水には塩分が溶けているので、腐敗を防いでくれます。もちろん、引き潮と上げ潮の動きは月があるために起きるのですが、神が地球のそばに

科学技術が発達するにつれ、宇宙がどれほど秩序正しく動いているのか明らかになっています。決して偶然でなく、誰かが初めからある目的を持って造ったことがわかるようになります。ローマ人への手紙1章20節には「神の、目に見えない本性、すなわち神の永遠の力と神性は、世界の創造された時からこのかた、被造物によって知られ、はつきりと認められるのであって、彼らに弁解の余地はないのです。」とあります。神は明確な目的と意図をもって地球を設計され、驚くべき知恵と力で地球をお造りになりました。金曜徹夜礼拝の「創世記講解」の説教を中心に、神の地球創造、五つの証拠を調べてみます。

月を創造してくださったのも、地球にどうしても必要だったからです。

地球がある目的のために細やかに考へて創造されたことを示す例は、いくらでもあります。上に述べたことは地球を中心としたほんの一部の例ですが、他にも、超ミクロの世界に至るまで、精巧で秩序正しく動いている設計の姿がたくさん見られます。こういふ姿に実際に接した人ならば、自然への畏敬の念を持たずにはいられません。このように複雑に均衡と調和を作り出す生命維持システムが、はたして進化によって偶然に作られるでしょうか?



「鳥」を造られた父なる神の心

神は天下万物をお造りになった時に、一つ一つを尊く思われて、特色に応じてそれぞれ意味を込めてくださいました。全能者の御手のわざであることがわかるように、神の力と神聖が宿るようになされただけなく神の心と思いも込めてくださいました。

鳥を造られた時には「賛美を喜ばれる父なる神の心」を込めてくださいました。ほとんどの鳥の鳴き声は明るく澄んでいます。人々が美しい鳴き声を聞けば心がわざわざになります。神は賛美を聞くことを楽しめます。しかも神の子どもたちが神を愛する心で賛美すれば、その声をまことに喜んでお聞きになります。このような父なる神の心を私たちの人の子らが知ることができるよう、鳥を造られた時は美しい声を出せるようにしてくださったのです。

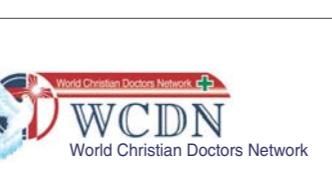
また、人の子らは足を地につけて生きていますが、鳥は翼があって飛ぶことができます。神は、人の子らが飛ぶ鳥を見るとき、足をつけて生きている地上、この肉の世界とは違う次元の世界があることを知るよう願われたのです。



Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.manmintv.org
e-mail: info@manmintv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソク
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロク区クロ3丁目235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048